

## 地域発展目指し協定

### 静岡理工科大、商工4団体と

袋井市豊沢の静岡理工科大は、地元の袋井商工会議所、磐田商工会議所、浅羽町商工会、磐田市商工会の4

商工団体と連携協定を締結した。大学が持つ研究成果や人材などを活用し、産学が一体となって地域発展を目指す。

同大で野口博学長と豊田富士雄・袋井商議所会頭、高木昭三・磐

田商議所会頭、柴田猛・浅羽町商工会長、野寄宏之・磐田市商工会長が協定書に調印した。

野口学長は「学生たちが地域の産業や企業を理解し、地域に愛着を持たせたい。異業種交流や技術分野の解決の場として、大学を活用してほしい」とあいさつした。

協定内容は「大学の

「知」を生かした産業や観光振興、国際交流の推進」「教育文化の振興、生涯学習の推進」「学生参加型のまちづくりや伝統行事の推進」などに関し、連携・協力するとしている。

(飯田時生)



協定書を交わした野口学長(左2番目)と4商工団体代表ら(袋井市豊沢の静岡理工科大)